経済統計 練習問題

第20回 物価指数 (4)

2015 年 12 月 7 日

問 1　小売物価統計調査 (動向編) では、具体的にどのような銘柄が調査されているのか。それぞれの品目に対応する、平成 27 年 12 月時点の調査銘柄を $\boxed{}$ の中に記入せよ。

符号	調査品目	銘柄
1051	即席めん	
1761	チョコレート	
1911	紅茶	
4451	殺虫剤	
9251	辞書	

問 2　下の表は指数の接続に関して、平成 17 年基準の消費者物価指数 (総合) の年平均の指数をまとめたものである。この表について書かれた下の文章の空欄を埋め、さらにこの表を完成させよ。ただし、___ には語句、$\boxed{}$ には数値が入る。

	平成 17 年基準指数	平成 22 年基準指数
平成 17(2005) 年	100.0	
平成 18(2006) 年	100.3	
平成 19(2007) 年	100.3	
平成 20(2008) 年	101.7	
平成 21(2009) 年	100.3	
平成 22(2010) 年	99.6	100.0

平成 17 年基準指数を平成 22 年基準指数に改定する際には、「指数の接続」という手法が用いられる。基準改定の際に、過去の指数は新しいウエイトで再計算するべきであるが、_____ などがあるため、この手法が用いられる。

この手法は、過去の指数の数値を新しい基準年を 100 とする数値に変換するものである。ラスパイレス指数は _____ を満たさないので、理論的には問題のある手法である。

平成 17 年から 21 年までの指数の値を、平成 22 年を 100 とする数値に変換するには、各年のデータを $\boxed{}$ で割って 100 倍することによって求められる。

平成 21 年であれば、$\boxed{} \div \boxed{} \times 100 = \boxed{}$ が平成 22 年を 100 とする数値である。他の年も同様の方法で求めることができる。